

## 桜 島

### 概 況

桜島南岳は、比較的静かな状態が続きました。噴火は 1 回で、爆発的噴火でした（図 5）。

### 噴火活動の状況

噴火は、6 日 18 時 04 分に爆発的噴火が 1 回あり、体感空振（中）を観測しました。噴石の飛散、爆発音はありませんでした。

### 噴煙活動の状況

6 日 18 時 04 分の噴火の噴煙量はやや多量で、噴煙高度は火口上 2,000m でした。これが 2 月の噴煙高度の最高でした。

### 地震・微動活動の状況

火山性地震は少ない状態が続きました（図 1、図 2、図 6、図 7）。火山性微動もほとんど発生しませんでした（図 3）。

震動観測点 B 点（南岳火口から北西 2.3km）での 2 月の火山性地震の回数は、44 回（1 月：27 回）と少ない状態で経過しました。また、火山性微動の回数は 3 回（1 月：1 回）、微動出現時間は 0.3 時間（1 月：0.1 時間未満）でした。

### 降灰の状況

鹿児島地方气象台（南岳の西南西約 11km）では、1 月に続き降灰はありませんでした（図 4、図 8）。

### 地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、黒神 - 野尻、黒神 - 藤野、藤野 - 野尻の各観測点間の基線長に火山活動に起因する変化は見られませんでした（図 9）。

### 機動観測

25～26 日に桜島島内で GPS 繰り返し観測を実施しました。観測点は桜島島内に 9 点と基点（鹿児島地方气象台）の計 10 点です（図 10）。

### 1 月解説資料の訂正

1 月の火山活動解説資料で誤りがありました。次のとおり訂正します。

地震・微動活動の状況の項、本文 3 行目 1 月の火山性地震の回数は、  
[ 誤 ] 28 回 [ 正 ] 27 回

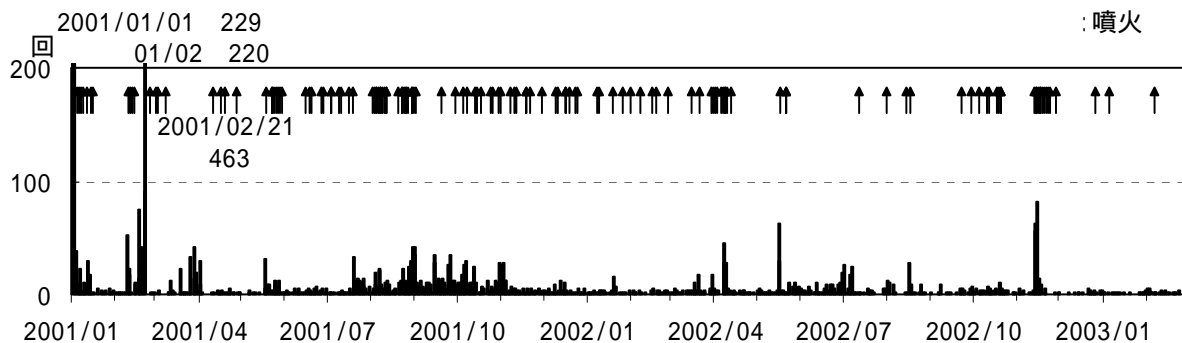


図1 震動観測点B点のB型，C型日別地震回数（2001年1月～2003年2月）

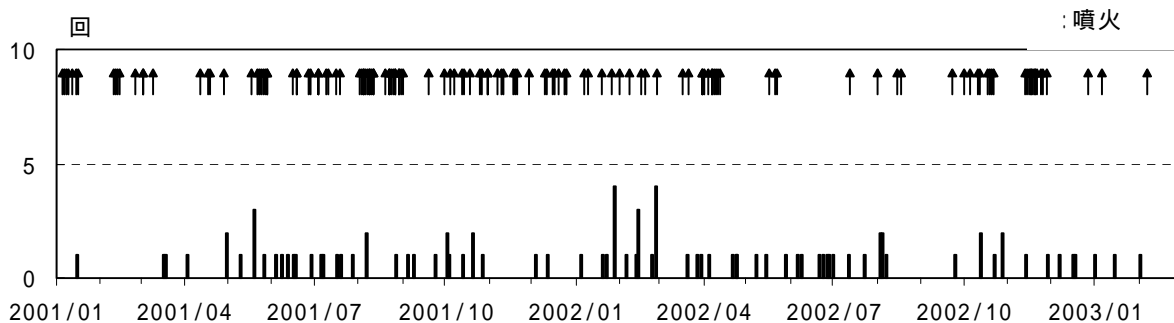


図2 震動観測点B点のA型日別地震回数（2001年1月～2003年2月）

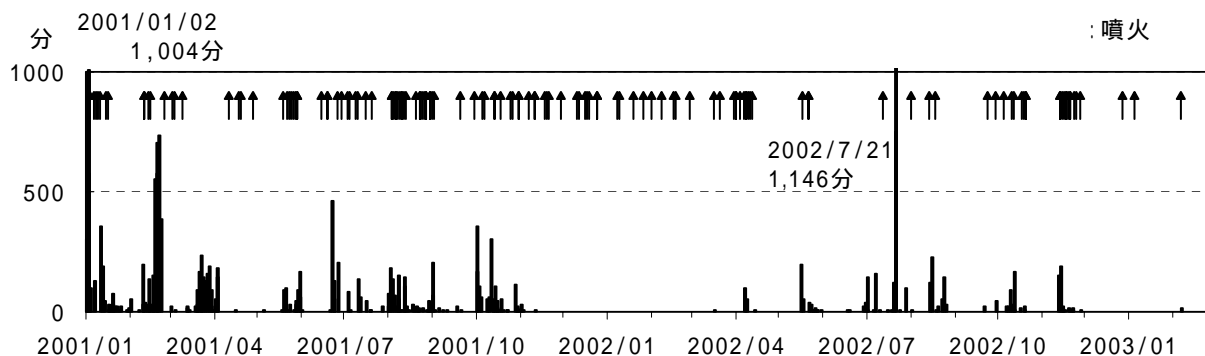


図3 震動観測点B点の日別微動出現時間（2001年1月～2003年2月）

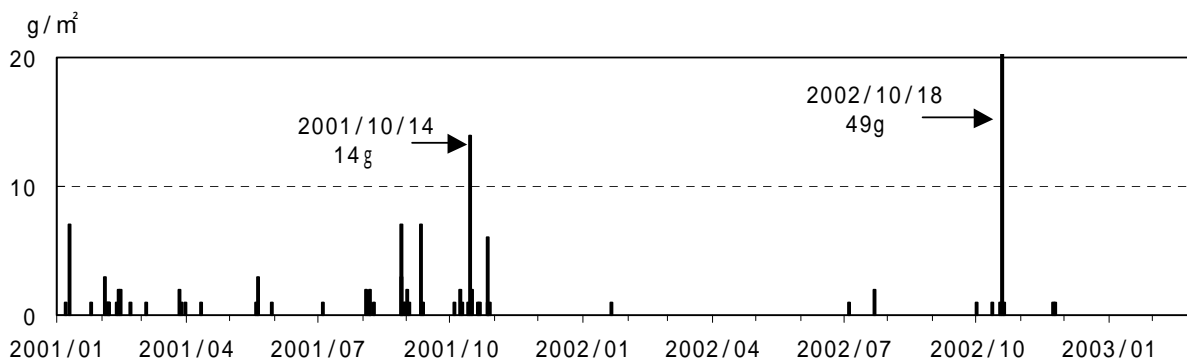


図4 鹿児島地方気象台における日別降灰量（2001年1月～2003年2月）

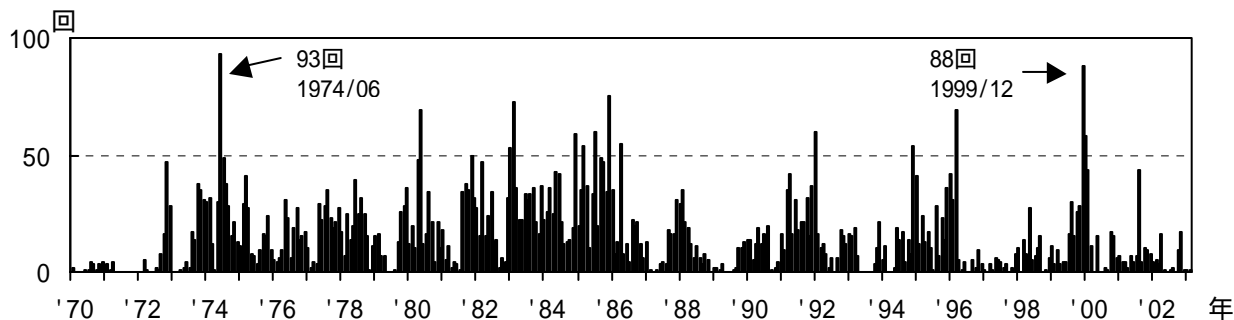


図5 月別爆発回数（1970年1月～2003年2月）

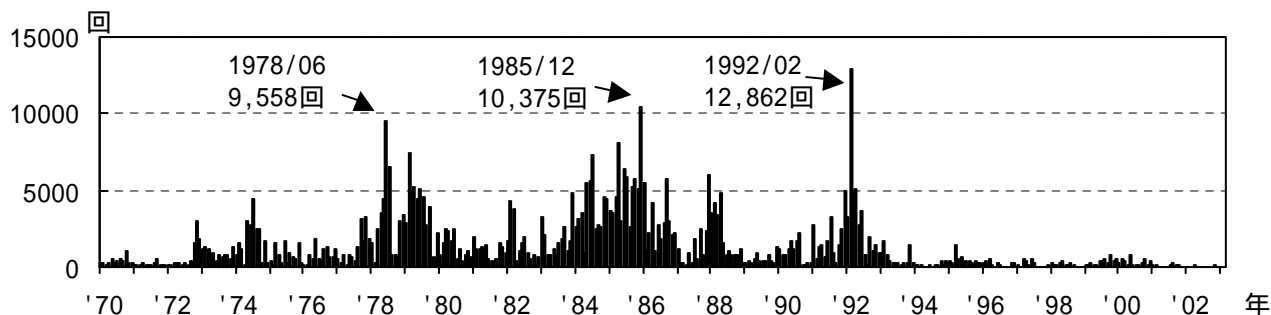


図6 震動観測点A点の月別総地震回数（1970年1月～2003年2月）

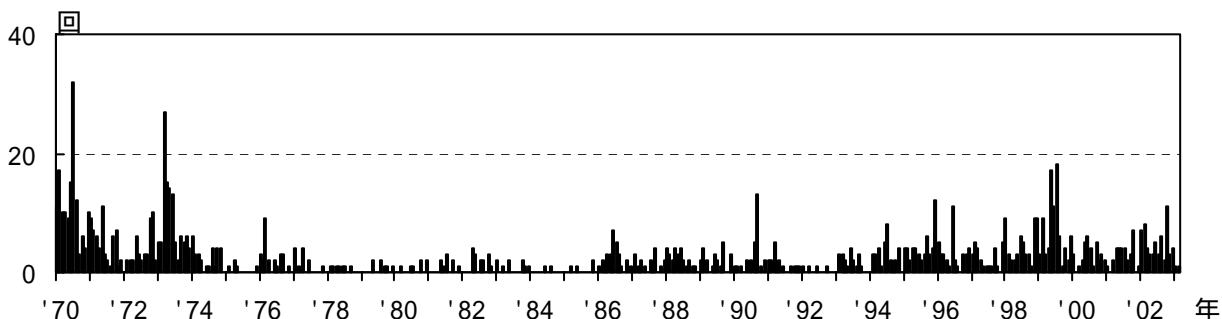


図7 震動観測点A点のA型地震月別回数（1970年1月～2003年2月）

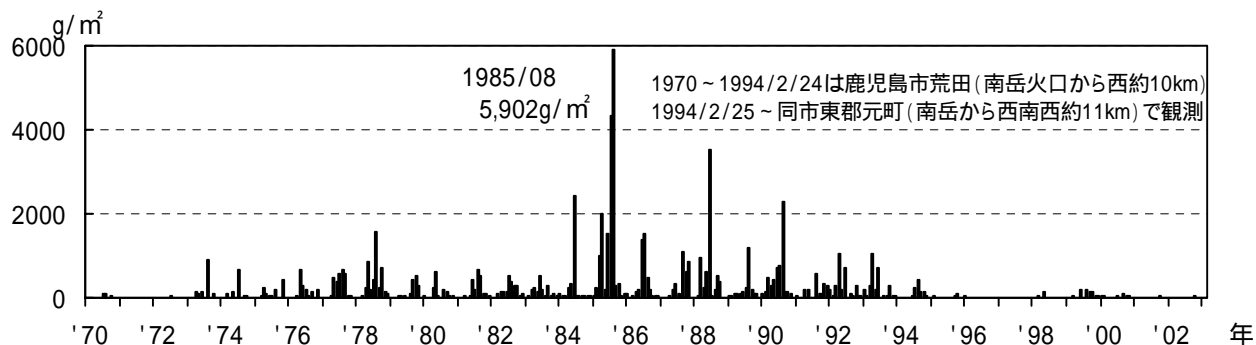
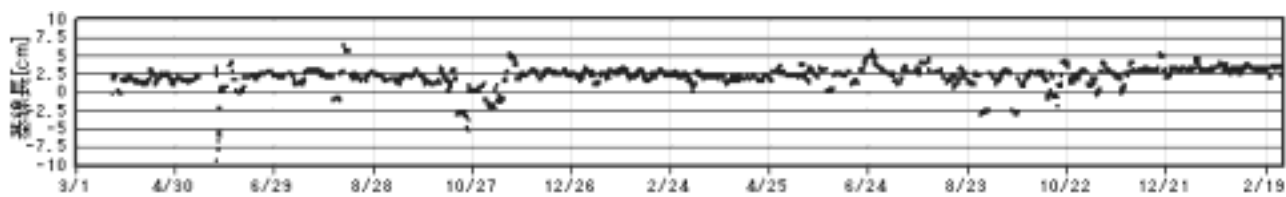
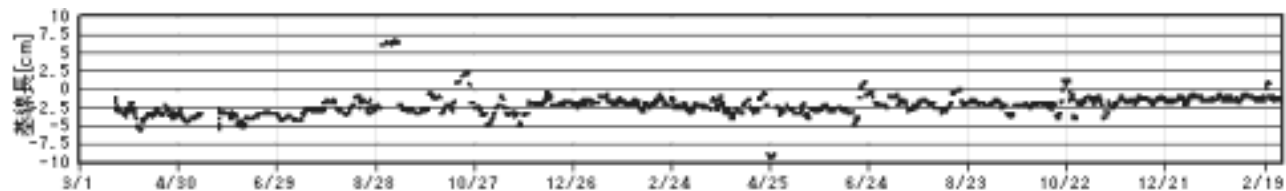


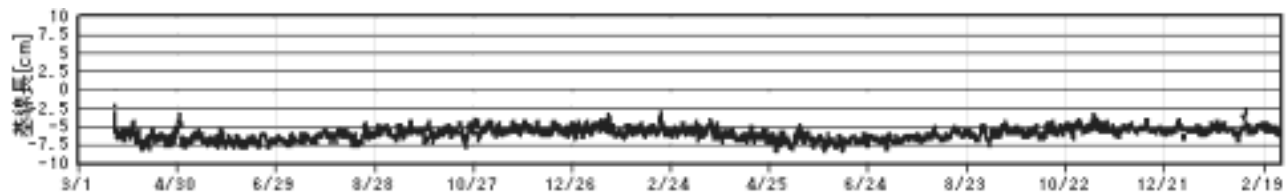
図8 鹿児島地方気象台における月別降灰量（1970年1月～2003年2月）



黒神 - 野尻の基線長(2001 年 3 月 22 日 ~ 2003 年 2 月 28 日)



黒神 - 藤野の基線長(2001 年 3 月 22 日 ~ 2003 年 2 月 28 日)



藤野 - 野尻の基線長(2001 年 3 月 22 日 ~ 2003 年 2 月 28 日)

図 9 GPS による基線長

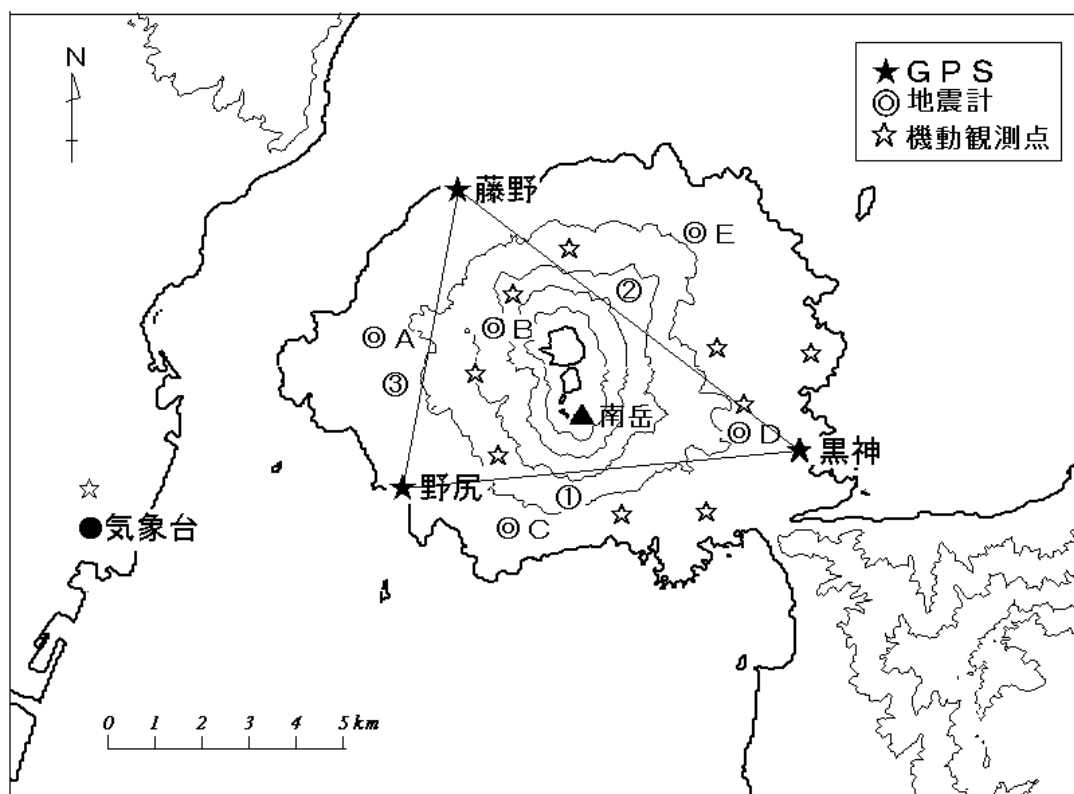


図 10 観測点位置図